

ゲームでかんがえてみよう ～みのまわりのかんきょうとあんぜん～

現在、世界中で地球温暖化による様々な災害や地震が数多く起こっています。

佐賀県も例外ではなく、一昨年は西方沖地震、去年は台風13号による塩害や土石流に見舞われ、尊い命が奪われました。今後、いつどこで私達の身に災害が起こるか分かりません。

そこで未来を担う子供達が自分達で自分の命を守るように一緒に考えてみませんか？



2007年2月1日(木) 10:00～11:30(9:30開場)

入場無料

対象年齢 年長児～小学校4年生

講師 慶應義塾大学助教授 吉川肇子先生(きっかわ としこ)

プロフィール

1982年 京都大学文学部(心理学専攻)卒業

1985年 早稲田大学文学研究科修士課程(心理学専攻)修了

1988年 京都大学文学研究科博士課程後期(心理学専攻)単位取得退学

1989年 京都学園大学法学部専任講師

1994年 筑波大学社会工学系講師

1998年 慶應義塾大学商学部助教授 現在に至る

1999年 博士(文学) 京都大学

主要論文等 防災ゲームで学ぶリスク・コミュニケーション 2005 ナカニシヤ出版(共著) 他多数

【会場】 エイブルホール(鹿島市)

【主催】 社会福祉法人知恩福祉会 海童保育園

【連絡先】 〒849-1322 佐賀県鹿島市浜町乙2391番地

電話 0954-62-0627 FAX 0954-62-0647

E-mail kaido-h@star.saganet.ne.jp